鼻腔抗原検査キット使用手順書
GRUENBANKA -Tokyo MBオリジナル仕様-

検査キット
過去販売実績
1700社

より安心安全にお使い頂けます！

鼻腔抗原検査キット

新しい検査キットはここが違う！

- 鼻腔ぬぐいで安心・簡単採取
- セルフチェックでも高精度
- 頻繁に使用できる低価格帯

変異株にも対応

\\ New //　\\ New //

カセット　緩衝液入りチューブ　スワブ

海外の臨床試験による性能評価

感　度 (Sensitivity)	94.12% =144/153
特 異 度 (Specificity)	100% =400/400
全体一致率 (Consistency)	98.37% =(144+400)/553

2020年12月~ 2021年2月に、DR.SALMAN CENTER FOR KIDNEY DISEASE(スーダン）医療機関で553人を対象に実施した臨床試験からのデータです。

研究用試薬に関する重要説明

- イムノクロマト（金コロイド）を測定原理とした２０分で検出結果がわかる迅速な検査キットです。鼻腔から検体を採取し、新型コロナウイルスのたんぱく質を検出する、**定性検査の研究用試薬**です。
- 本製品は研究用試薬として販売しており、体外診断用医薬品としての製造販売承認を国内で得ておりません。疾病の診断（新型コロナウイルスに感染しているか否か）を目的として使用することは想定されておりません。
- 体調不良や症状がある場合は結果に関わらず、医療機関等にご相談ください。

検出結果のアンケート調査にご協力をお願い致します▼

検査前に、注意事項及び検査手順をよくお読みください

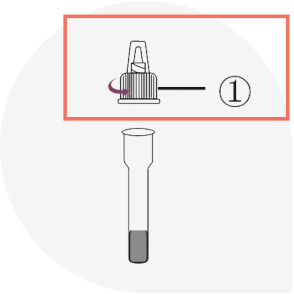
- 検体採取前には、鼻をかむ、洗浄液等で鼻腔を洗う、ノーズスプレーなどの薬液を噴霧する等、 ウイルスの数や状態に影響のあることをしないでください。
- 使用者の自己責任で手順及び注意事項を厳守し、正しく検査を行ってください。
- 検体採取や検査の仕方が不適切である場合には、偽陰性偽陽性が出やすくなります。
- すべてのPCR検査が感染状態を完全に正しく判定できるものではないことも含めて、本製品の検査結果とPCR検査の結果の一致を保証することはできません。

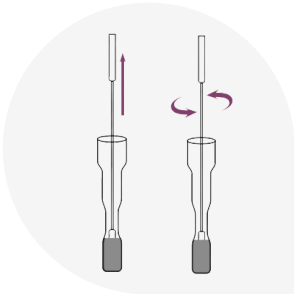
検査手順

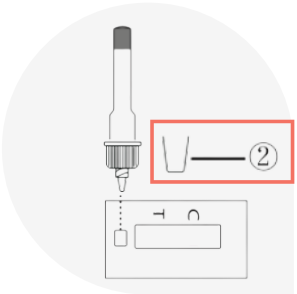
動画で使用方法を紹介▼

緩衝液の中で20秒間上下させ、チューブ底につけて５回転

急がず、軽くゆっくりと押し出し３滴入れること







緩衝液チューブキャップ①

- 緩衝液チューブのキャップ①をひねって開けておく

鼻腔ぬぐい5回ほど回す

- 鼻翼（鼻の両脇で膨らみのある部位）にスワブを入れ、5回ほど回し、粘液・粘膜を拭い取る

鼻腔隔壁側（中心側）を強くこすると出血しやすいので注意

検体溶液十分に混ぜる

- スワブを緩衝液の中に入れ、上下に20秒間上下させ、さらに5回以上くるくると回した後、キャップ①をひねって閉める

検体溶液をゆっくりと滴下

- カセットを平らなテーブルに置いて、チューブのキャップ②を外し、検体溶液をカセットの丸い穴に3滴

検体溶液不足または入れすぎの場合、結果に影響が出る場合があるので注意

結果の読み方

20分経ったら結果が確認できます。その後10分間、線が消えないことを確認してください。
30分放置後の結果は採用しないでください。

陽 性

「陽性」反応はウイルス検出を示しています。医療機関に相談してください。

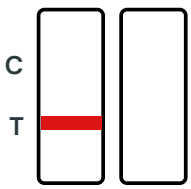
線の濃淡で判断に迷う時も、再検査もしくは医療機関に相談してください。

陰 性

「陰性」反応はウイルス不検出または検出限界値未満を意味します。

症状から感染が疑われる場合は迷わずに医療機関に相談してください。

Cラインが出ない場合は無効（再検査必要）



販売元：株式会社Tokyo MB
東京都港区東新橋2-9-7 YAHATA汐留ビル4F
TEL: 03-6432-0406
E-Mail: info@tokyomb.com